



中学部 後期作業学習週間

中学部では、11月6日(月)から17日(金)までの10日間、後期作業学習週間を行いました。コツコツと仕事に取り組む姿、新しい工程に挑戦する姿、周りの先生に質問や相談をする姿など様々な面で頑張り、成長する姿が見られました。普段の作業学習よりも長時間の作業に取り組み、中学部段階での「働く力」がより高まったと感じています。また、この期間中に、高等部の校内実習見学とアンテナショップの納品・販売会を実施し、たくさんの経験をし、学びのある充実した作業学習週間となりました。

手工芸班



「クラフトコースター」と「くるみちゃん」の他に、新製品の「レザークラフトコースター」の製作も行いました。縫いや刻印などの難しい工程にも挑戦しています。

リサイクル班



「アルミ缶のリサイクル」や「リサイクル小物入れ」作りに取り組みました。今までつぶしてきた缶をリサイクル会社に、シュレッダーした新聞紙を油吸い取りパッド作りのために高等部に納品しました。

高等部校内実習見学



高等部の先生からの実習の説明をメモを取りながら聞いたり、先輩たちの集中して取り組んでいる姿に「すごい!」と感心したりする様子が見られました。見学を行ったことで、高等部の学習への見通しをもち、「私も箱折りをやってみたい。」など意欲につながったりと、たくさん見て、感じ、実りのある学習となりました。

納品・販売会 in 道の駅おがち



最終日には、作業学習製品販売会を行いました。チラシ配りや会計、袋詰めなど役割を分担し、自分の役割に意欲的に取り組むことができました。自分たちで作った製品をお客さんに直接売ることができ、喜びや達成感を感じることができました。地域とのつながりを実感することができ、とても良い経験となりました。